

浜通りの水稲、野菜の有機・特別栽培を応援します。

浜通りオーガニックだより

27号 平成20年7月22日

発行：浜通り方部有機栽培等普及推進プロジェクト会議

事務局：相双農林事務所 双葉農業普及所有機農産物推進担当

ホームページにも掲載

<http://www.pref.fukushima.jp/nourin-sousou-fut/>

電話 0240-22-7982 FAX 0240-22-3735

有機栽培等実証ほの主な動き

1 相双農林事務所 農業振興普及部

水稲(コシヒカリ)の有機栽培展示ほは、6月4日に2回目のチェーン除草が実施されましたが、6月中旬頃からオモダカ、クログワイ、コナギの発生が旺盛になってきました。6月25日現在の生育は草丈41.6cm、茎数216本/m²、葉色(SPAD502指示値)42.9です(写真1)。今後なるべく早く駆動式の条間除草機で除草する予定です。

水稲(コシヒカリ)の特別栽培展示ほは、畦畔の草刈りが6月1日、20日と2回行われました(写真2)。稲の生育は、6月26日現在、草丈43.3cm、茎数421本/m²、葉齢9.9Lです(写真3)。イネアオムシ(フタオビコヤガ)が散見される程度で、特に目立った病害虫の発生は認められません。有効茎が確保されたことから、これから中干し、溝切り作業が行われる予定です。

野菜(ブロッコリー)の特別栽培収穫は、大雨、低温等の影響により計画から約1週間遅れて、6月18日から開始され、出蕾時の生育状況は、草丈49.6cm、葉長48.7cm、葉数16.6Lでした(写真4、5)。

フェロモントラップによるコナギの誘殺頭数は、設置以降少なく経過しています。



写真1 有機水稲の生育(6/30)



写真2 特裁畦畔草刈り(6/20)



写真3 特裁水稲の生育(6/26)



写真4 ブロッコリーほ場の様子



写真5 収穫前の花雷の様子

2 相双農林事務所 双葉農業普及所

水稲の有機栽培(富岡町)は、6月2日からアイガモ本田放飼が開始され、ほ場周辺を散歩で訪れる人達に温かく見守られながら、概ね順調に除草効果をあげています(写真6)。6月25日現在の生育は、草丈32.8cm、茎数167本/m²、葉色(SPAD)37.9で、前年より草丈、茎数ともやや少ない状況です(写真7)。

露地野菜(浪江町)の有機栽培(カボチャ)は、若干、うどんこ病の発生がみられましたが、6月6日現在で蔓長293.5cm、草丈45.8cm、葉数20.4枚でほぼ順調に生育しました。多少のバラツキはありますが果実も順調に肥大しています(写真8)。

施設野菜(双葉町)の有機栽培(ミニトマト)は、梅雨入り後に多発する斑点病を予防するため、6月19日に農業総合センター浜地域研究所の指導を受け、有機栽培区及び特別栽培区に送風機を設置しました(写真9)。昨年は1段送風で斑点病予防効果がみられたため、今年は2段に設置し更なる効果を実証します(写真10)。

生育は、6月24日現在で、6段果房開花、4段果房まで着果し、平均着果数は1段果房15.9個、2段果房は30.2個でした(写真11)。



写真6 本田放飼のアイガモ(6/16)



写真7 有機水稲の生育状況(6/25)



写真8 有機力ボチャ(6/23)



写真9 ミトマト送風機設置(6/19)



写真10 ミトマト送風機設置(6/19)



写真11 有機ミトマト(6/24)

3 いわき農林事務所 農業振興普及部

水稲の有機栽培は、6月20日の生育調査では、草丈38.8cm、茎数388本/m²と、昨年に比べると草丈はやや短く、茎数は約3割少なくなっています。また、昨年と同様にイネミズゾウムシ対策として設置した畦波板は、昨年度と同様に被害防止効果が認められました(写真12)。除草対策については、コナギ、ホタルイ等の発生が目立ってきたことから、手取りと併せて、機械除草を行うこととしています。

ネギの有機栽培は、現在育苗中です。5月中旬以降の低温と降雨のため一部べと病が発生しましたが、全体的に葉色も良く順調に育っています。6月18日の調査では、草丈40cm、茎径1cm、葉数3枚でした(写真13)。今後は7月中旬に定植を予定しています。



写真12 有機水稲生育状況(6/20)



写真13 有機ネギ生育状況(6/18)

地域の動き 検討会等の開催

<第9回浜通り方部有機栽培等普及推進プロジェクト会議を開催>

6月5日、相馬地方を会場に実証ほの取り組み状況や今後の普及推進等について、担当生産者と関係機関で検討を行いました。水稲特別栽培では、取り組み拡大に伴い使用資材の要望とりまとめに苦労している等の課題があげられ、今後とも関係機関と連携しながら地域ぐるみで推進を図っていくことになりました。

また、現地検討では、南相馬市の有機水稲実証ほのチェーン除草機(写真14)、相馬市の特栽水稲実証ほの順調な生育状況(写真15)の巡回を行いました。



写真14 有機水稲の現地検討(南相馬市)



写真15 特栽水稲の現地検討(相馬市)

